



1. 研究課題: EPICS・アジア文化圏におけるチーム・イノベーション行動
2. 研究代表者および共同研究者がいる場合は、それらの連絡先（電話番号および所属）

研究代表者の名前 (PI): Zhaoli Song 教授

職種: 准教授

電子メール: bizszl@nus.edu.sg

所属: シンガポール国立大学ビジネススクール経営・組織学部

共同研究者の名前: Jomel Ng 博士

職種: 研究員

電子メール: bizjomel@nus.edu.sg

所属: シンガポール国立大学ビジネススクール経営・組織学部

共同研究者の名前: Aameek Kaur 博士

職種: 非常勤講師

電子メール: bizameek@nus.edu.sg

所属: シンガポール国立大学ビジネススクール経営・組織学部

共同研究者の名前: 関口 倫紀 博士

職種: 教授

電子メール: tomoki@econ.kyoto-u.ac.jp

所属: 京都大学経営管理大学院

3. 研究の目的

チーム・イノベーション行動の文化的差異に関する調査研究への参加をお願いいたします。本研究の目的は、チームメンバーが創造性を発揮するためにどのように協力しあうのか、また、各チーム内の協力的な行動がアジア地域内の異なる文化でどのように違うのかを明らかにすることです。この研究は、異文化研究、チーム行動、イノベーションの領域に貢献することを目的として行います。

4. 研究に参加できる対象者の条件、また参加の予定期間や本研究の完了時間

革新的な商品やサービスのアイデアを提供することに目指す起業家・スタートアップチームであれば、この調査に参加することができます。ただ、本調査の特徴の1つは、チームで行うタスクであることです。そのため、この調査に参加していただける場合には、スタートアップチームのメンバー同士での調査登録をお願いいたします。

---

この調査に参加していただく場合には、以下に示す 2 つの課題に取り組んでいただきます。調査にかかる時間は約 2 時間です。

#	課題	概要	所要時間
1	チーム・クリエイティビティ・タスク (チーム課題、3~6名)	各チームは、与えられた課題に対する解決方法やコンセプトを載せるポスターを作成することが求められます。このタスクは Zoom 上で行います (セッションを記録します)。	90 分
2	アンケート (個人)	文化、チームの行動とプロセス、個人の属性に関するアンケート (オンライン)	30 分

\*全体の研究プロジェクトは2年以内に完了する予定です。

## 5. 対象となる研究参加者の人数

この研究プロジェクトには、5カ国 (シンガポール、中国、インド、日本、インドネシア) から合計 2000 人の参加者を見込んでいます。

## 6. 研究課題の紹介

この調査では、項目#4 に記載されている 2 つのタスクに参加していただきます。2 つの課題とは、「チーム・クリエイティビティ・タスク」と「アンケート」です。「チーム・クリエイティビティ・タスク」は、チームの空いている時間帯に合わせてスケジュールされますが、アンケートは個人で行っていただきます。

## 7. 個人情報の取り扱いについて

当研究グループは、調査期間中に参加者から提供されたすべての情報の機密性と匿名性を厳守するよう最大限の努力をいたします。参加者の調査回答は、お名前やその他の識別情報とはリンクされず、任意の識別コード (ID) のみが表示されます。「チーム・クリエイティビティ・タスク」では、お客様の視覚および音声情報を収集しますが、ビデオ録画を書き起こしてコード化する際に、任意の識別情報 (お客様のお名前ではなく) を作成します。そのため、この研究から得られる出版物では、誰も参加者を特定することができません。

収集されたすべての匿名化されたデータは、本学の研究データ管理方針に基づいて保管されます。参加団体の zoom ビデオ録画は、シンガポール国立大学の保護されたコンピュータに保存され、研究チームのみがアクセスできるようにします。また、研究のできるだけ早い段階でデータをコード化し、匿名化します。出版物に使用される匿名化された研究データは、最低 10 年間で保存された後に、廃棄されます。

## 8. 参加者に起こりうる不快感やリスクがあるか

この研究への参加に伴うリスクはありません。

---

9. 怪我をした場合の補償

傷害および/または補償が予想されていません。

10. 謝礼について

本調査にご協力いただいた際の謝礼として 12,000 円を贈呈します。

11. 参加におけるメリット（個人側とチーム側）

「チーム・クリエイティビティ・タスク」で提出された各チームの作品は、「アジア・イノベーション・チャレンジ」の審査対象となり、各国の最も革新的なコンセプトの 1 位、2 位、3 位に対して、それぞれ 150,000 円、100,000 円、60,000 円の賞金が授与されます。優勝者は各国の調査終了後に発表する予定です。

また、「チーム・クリエイティビティ・タスク」の協力結果に基づいて、チームのパフォーマンス・フィードバックレポートを提供することも可能です。

全体的な研究結果は、リクエストに応じて参加者と共有することができます。ご提供いただいた情報は、将来重要な分野における知識発展に貢献することができます。

12. この研究への参加を拒否することはできますか？

はい、できます。この調査に参加するかどうかは、完全に参加者に任されています。また、理由をつけなくても、研究代表者に通知することで、いつでもこの調査から離脱することができます。その後、収集された参加者のデータもすべて破棄されます。

13. 質問や問題があった場合、誰に連絡すればいいですか？

本研究に関するその他のご質問は、研究代表者の Zhaoli Song 教授（電子メール：bizszl@nus.edu.sg）、または共同研究者の Jomel Ng 博士（電子メール：bizjomel@nus.edu.sg）、Ameek Kaur 博士（電子メール：bizameek@nus.edu.sg）、関口 倫紀博士（電子メール：tomoki@econ.kyoto-u.ac.jp）にお問い合わせください。

研究および研究参加者の権利に関する意見については、シンガポール国立大学ビジネススクールの教員審査委員会 (Faculty Ethics Review Committee) (biz-erc@nus.edu.sg) に連絡することができます。

今回の研究にご協力いただき、ありがとうございました。